

地域交流会は障害者就労に関する様々なテーマで講演やイベントを行っています。

平成30年度第1回地域交流会

こうじのうきのうしょうがい

かた

多様

高次脳機能障害のある方の

ふたたはたら

かんが

「再び働く」について考える

ふくしょくむ

～復職に向けてできること～

東京慈恵会医科大学付属第三病院
リハビリテーション科 診療部長 教授
東京都総合高次脳機能障害研究会 理事長

わたなべ しゅう
渡邊 修 氏

医学博士。日本脳神経科学会専門医、日本リハビリテーション医学会専門医。専門分野は高次脳機能障害のリハビリテーション、脳外傷のリハビリテーション。様々なネットワークの上で高次脳機能障害の支援が成立するとの考えのもと東京都の総合高次脳機能障害研究会を設立。東京都高次脳機能障害者相談支援体制連携調整委員会座長も務める。

合理的配慮

とき 平成30年7月25日(水曜日)
時間 15時00分～17時00分(受付14時30分より)

場所 千代田区役所 4階401会議室
(千代田区九段南1-2-1)

対象 当事者、ご家族、企業人事に関わる方
就労支援関係者、テーマにご関心のある方

問い合わせ 事前にお申し込み下さい。(費用はかかりません)

※当日参加の方は参加多数の場合、入場を制限させていただく場合があります。

病気や事故などの影響で脳が損傷し生じる高次脳機能障害は周りの方が気がつきにくい障害です。高次脳機能障害の方のリハビリから職場復帰までの流れ、今後のキャリアを考えるために必要なポイント、同じ職場で再び働く上で生じうる葛藤、その対応について講演をしていただきます。

※当日、要約筆記と手話通訳をお願いしております。

リカバリー

高次脳機能障害とは…
復職をするまでのステップ
キャリアを考えるためにできること

■ お問い合わせ・申し込み

主催 千代田区障害者就労支援センター
千代田区役所 3階
電話 3264-2153 / FAX 3556-1223
メール chiyoda.syuroushien@swan.ocn.ne.jp

協力 千代田区 障害者福祉課



■地下鉄 東西線 都営新宿線 半蔵門線
九段下駅④⑥番出口

お申し込みの際には、参加する方のお名前、ご連絡先(電話番号)、区内区外在住・在勤について、配慮の必要がある場合はお知らせください。